

[コロナ状況下における障がい者雇用について]
在宅勤務実現のための挑戦 ヤマトシステム開発様事例
～障がい者雇用+テレワークの働き方～
(オンライン開催)

コロナの影響を受け「在宅勤務」という働き方も常態化しつつあり、働き方のバリエーションとして浸透度も高くなってきました。この「在宅勤務」の働き方が、障がい者雇用にも活用できないか？という考えは多くの方が発想されるものの、現実的な障がい当事者への配慮事項を明確にしづらく、なかなか社内の話題の域を出ないことを伺います。本セミナーでは、在宅勤務を障がい当事者と二人三脚で推進し、働き方にあわせたテレワーク用のツールを自社開発することに至ったヤマトシステム開発(株)様の事例を皆様と共有し、改めて障がい者雇用と在宅勤務の可能性について考える機会を共有して参ります。

第1部 精神障がい者+テレワークに至るまでの現場側の経緯

- ・雇用率への不安と面接で出会う人材とのGAP感
- ・精神障がい者の雇用スタートと浮上した管理上の課題点
- ・エクセルから発展したリモートの業務管理、体調管理の方法

第2部 在宅勤務を開始して整理できたこと

- ・ストレスフリー、という考え方
- ・定着支援について企業側で可能なことと、信頼できる外部機関との関係性
- ・自社で働く障がい当事者の人物像

第3部 自社開発されたテレワークツールについて

- ・システムの画面イメージ、体調管理やコミュニケーション運用など

ご登壇：ヤマトシステム開発(株) ITオペレーティングカンパニー 事業推進グループ 長尾 悟様
(コーディネーター (株)NANAIRO 白砂)

日時：2020年7月15日(水) 14:00-15:00 (開場13:45)

会場：Zoomでのオンライン開催となります
(開催前日14時前後にURLをお送り致します)

対象：企業の障がい者雇用・採用担当者、責任者など

定員：30名 (参加費無料)

申込：以下URLからお申込みサイトにアクセスをお願いします

<https://www.sevencolors.co.jp/application>



コーディネーター：白砂 祐幸

- ・株式会社NANAIRO 代表取締役社長
- ・大手ITメーカーにて営業として勤務後、2003年大手ITサービス会社に入社
- ・メンタル不調者の方々の復職専門部署を設立、同時に障がい者雇用の現場を運用しながら営業も兼務し、特例子会社を設立する
- ・特例子会社設立コンサルテーション、障がい者雇用サポートアドバイザーなど

